

AICHI

2

【香嵐溪】
吊り橋の上は、眺めは良いけど、結構揺れます!



キレイ!



1 【足助氏の菩提寺・香積寺】
おみくじがあります。お参りのあとに、ひいてみては?

ASUKE

4

【馬頭観音】
旅の安全を祈願したもので、足助の街の入り口にまつられています。観音様の頭には、馬の顔があります。足助を通る飯田街道は、江戸時代に中山道のバイパス的な役割を担っていました。岡崎と名古屋からの荷が集まり、特に塩などの物流の中継点として栄えました。



頭に注目!



留学生的

愛知ガイド～足助編～



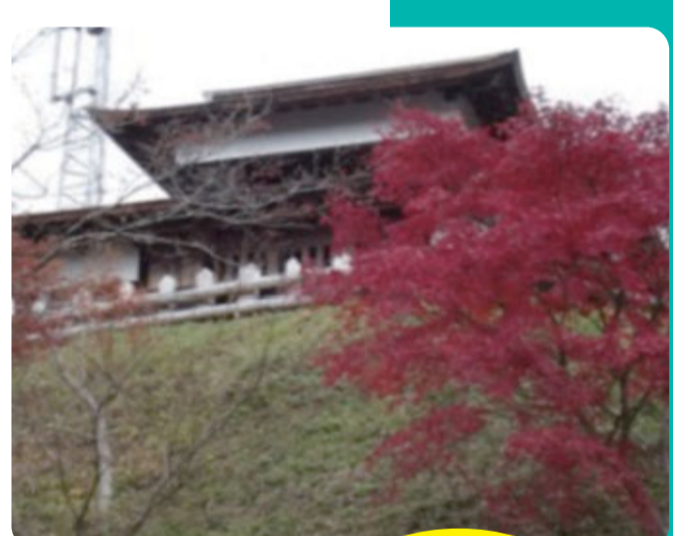
3 【三州足助屋敷】
竹馬やお手玉...
昔ながらの日本の遊びを体験できます。
屋敷の中の薫楓亭では、豆腐料理が食べられます。
肉も魚も入ってないのに、美味しいです!

いただきま～す!



7

【足助城】
見慣れた名古屋城とは違う、中世の山城を再現。見晴らしも良く、隠し通路を探してみるのも楽しいですよ。ただし、隠し通路は暗くてせまいので頭上に注意!



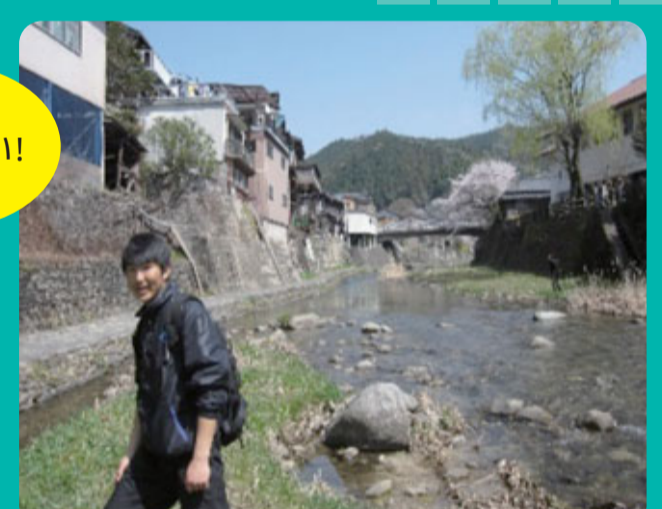
五平餅ぱくっ



5

【街の中の清流】
それぞれの家から川に下りられます。正面の山頂には足助城が見えます。

春もきれい!



6

【足助の町並み】
古くて貴重な建物がたくさん残っています。



香嵐溪・町並み散策地図

見慣れた名古屋城とは違う、中世の山城を再現。見晴らしも良く、隠し通路を探してみるのも楽しいですよ。ただし、隠し通路は暗くてせまいので頭上に注意!

足助までのアクセス

- 公共交通機関
 - 名古屋駅発着 豊田駅乗り、名古屋13号線豊田駅下車
 - 豊田駅発着 豊田駅乗り、名古屋13号線豊田駅下車
 - 豊田駅発着 豊田駅乗り、名古屋13号線豊田駅下車
 - 豊田駅発着 豊田駅乗り、名古屋13号線豊田駅下車
- 徒歩
 - 豊田駅発着 豊田駅乗り、名古屋13号線豊田駅下車
 - 豊田駅発着 豊田駅乗り、名古屋13号線豊田駅下車

中野のひなさん
2月上旬～3月上旬 交流館・中馬館などに土ひな、衣笠ひな、ひな祭りの道具などを展示すると同時に、足助の町並みの中では、各家々に、さまざまな年代・表情のひなさんが飾られます。

八幡合七草節 1月7日 無病息災を祈念して、七草粥をふるまう行事です。

なごみまつり 4月第2日曜とその前日 足助神社の境内で、境内内から7つの花菱が掲げられます。豊田市の足助まつりとは対照的に女の子のあそびで、華やかな雰囲気に包まれます。旗本足助重忠公のあそびがテーマです。

あけびネットリス 5月上旬 ゴールデンウィークの目玉イベント。木や竹を使った手づくり工芸、巴川の清流釣り、新緑茶会などが同時に行われています。

巴川まつり 8月第1日曜 鮎釣り大会、鮎のつかみ取りなどがあります。

なごみまつり 8月上旬～15日 約5,000本のろうそくが燃えつく灯籠まつり、まち中では「だんごころりん」という灯籠が飾られます。

結核の夜とふた 8月10日、15日 平野寺を舞台に行なわれています。静かな夜に、昔話とりの歌に合わせて踊る踊り手は、国指定重要無形民俗文化財です。

なごみまつり 10月第2日曜とその前日 足助八幡宮の境内です。旧町内から高さ6m余りの山車が4台出陣し、出陣で各々が飾ります。火筒の音も響き渡る中、境内で再びあそびが繰り広げられます。

お祭りあそびまつり 11月から開催される、香嵐溪あそびまつりは、お茶会、旗屋し、和太鼓、足助まつりあそびの親子、チンドンバンドなどさまざまな催しが開催されます。

旧足助宿は豊田市中南部に位置し、名古屋から長野県塩尻まで続く飯田街道(中山道の脇往還)沿いに物資運搬と庶民通行の要所として栄えた商家町です。馬の背に荷物を付けて運ぶ三州中馬路の起点となった所で、岡崎方面等からの塩荷を当地で一旦ばらして付け直すところから「足助塩」の名も生まれました。2011年に県内で初めて伝統的建造物群保存地区に指定され、整備が進められています。



愛知ガイド～足助編～